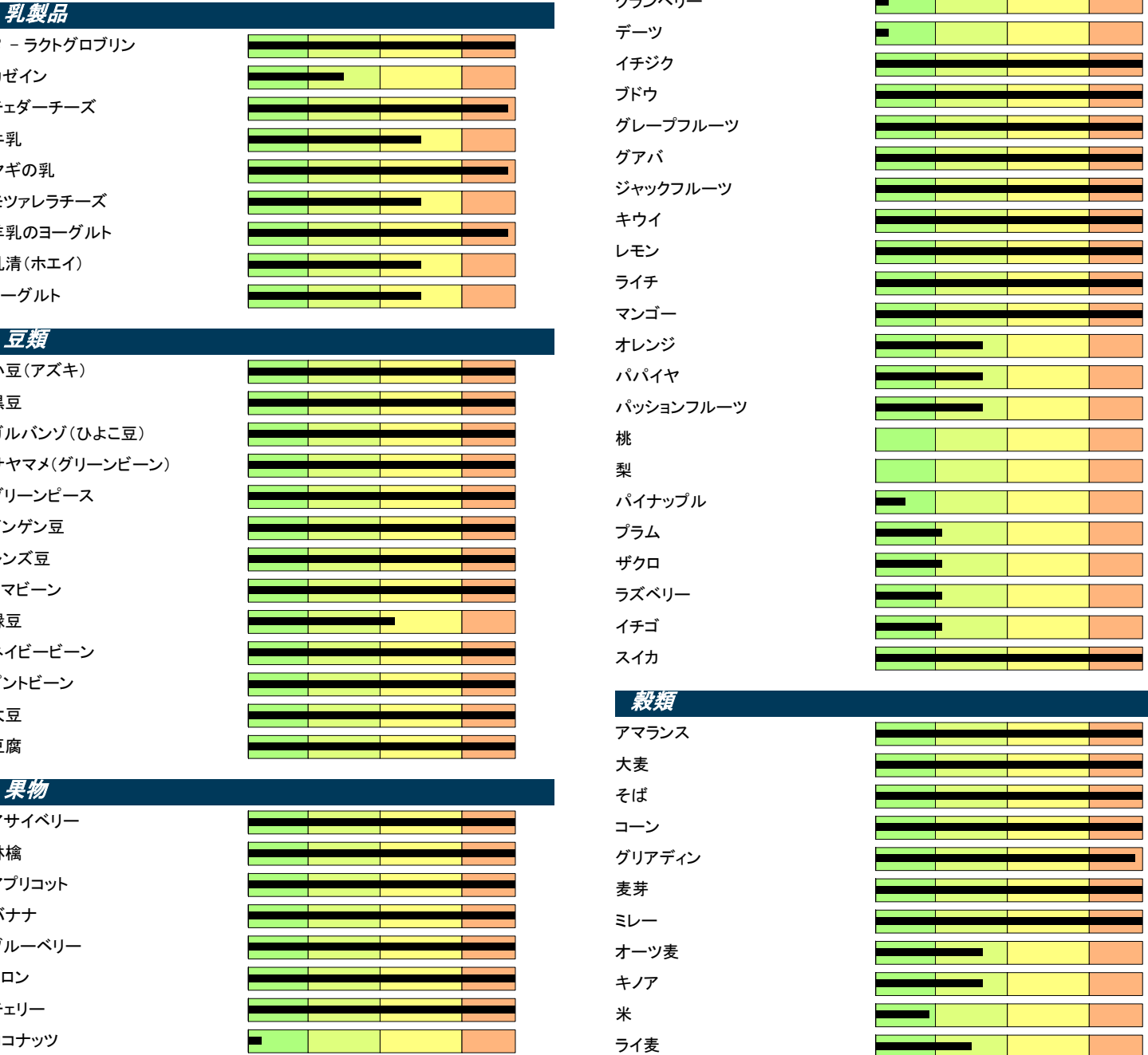


検査番号# : 9900001
 患者氏名 : Report Sample
 患者の生年月日 : Mar 9, 1960
 性別 : F

医師 : NO PHYSICIAN
 検体採取日 : Dec 1, 2022
 採取時刻 : Not Given
 報告日 : May 9, 2024

IgGフードMAP(190) - 血清



本検査の性能特性は、Mosaic Diagnostics Laboratoryによって検証されています。米国食品医薬品局(FDA)による審査承認は行われていません。

検査番号# : 9900001
 患者氏名 : Report Sample
 患者の生年月日 : Mar 9, 1960
 性別 : F

医師 : NO PHYSICIAN
 検体採取日 : Dec 1, 2022
 採取時刻 : Not Given
 報告日 : May 9, 2024

IgGフードMAP(190) - 血清

穀類 続き

ソルガム	■	■	■	■
テフ	■	■	■	■
小麦グルテン	■	■	■	■
全粒小麦	■	■	■	■

魚/シーフード

アワビ	■	■	■	■
アンチョビ	■	■	■	■
バス	■	■	■	■
カツオ	■	■	■	■
タラ	■	■	■	■
カニ	■	■	■	■
オヒョウ	■	■	■	■
鱈(あじ)	■	■	■	■
ロブスター	■	■	■	■
たこ	■	■	■	■
牡蠣(カキ)	■	■	■	■
サバ	■	■	■	■
さんま	■	■	■	■
スズキ	■	■	■	■
鯛	■	■	■	■
サーモン	■	■	■	■
イワシ	■	■	■	■
ホタテ貝	■	■	■	■
エビ	■	■	■	■
あさり	■	■	■	■
いか	■	■	■	■
ティラピア	■	■	■	■
マス	■	■	■	■
マグロ	■	■	■	■

肉/鶏

牛肉	■	■	■	■
鶏肉	■	■	■	■

アヒル	■	■	■	■
卵白	■	■	■	■
卵黄	■	■	■	■
ガチョウ	■	■	■	■
子羊	■	■	■	■
豚肉	■	■	■	■
七面鳥(ターキー)	■	■	■	■

ナッツ類と種

アーモンド	■	■	■	■
ブラジルナッツ	■	■	■	■
カシュー	■	■	■	■
栗(くり)	■	■	■	■
チアシード	■	■	■	■
亜麻仁	■	■	■	■
ヘーゼルナッツ	■	■	■	■
麻(ヘンプ)の実	■	■	■	■
マカデミアナッツ	■	■	■	■
落花生(ピーナッツ)	■	■	■	■
ペカン	■	■	■	■
松の実	■	■	■	■
ピスタチオ	■	■	■	■
かぼちゃの種	■	■	■	■
胡麻(ごま)	■	■	■	■
ヒマワリの種	■	■	■	■
くるみ	■	■	■	■

野菜

アーティチョーク	■	■	■	■
アスパラガス	■	■	■	■
アボカド	■	■	■	■
たけのこ	■	■	■	■
もやし	■	■	■	■
ビート	■	■	■	■
ピーマン/パプリカ	■	■	■	■

検査番号# : 9900001
 患者氏名 : Report Sample
 患者の生年月日 : Mar 9, 1960
 性別 : F

医師 : NO PHYSICIAN
 検体採取日 : Dec 1, 2022
 採取時刻 : Not Given
 報告日 : May 9, 2024

IgGフードMAP(190)-血清

野菜 続き

ゴーヤ	■	■	■	■
ブロッコリ	■	■	■	■
芽キャベツ	■	■	■	■
ごぼう	■	■	■	■
キャベツ	■	■	■	■
にんじん	■	■	■	■
カリフラワー	■	■	■	■
セロリ	■	■	■	■
唐辛子	■	■	■	■
きゅうり	■	■	■	■
茄子	■	■	■	■
えのき茸	■	■	■	■
ニンニク	■	■	■	■
ケール	■	■	■	■
リーキ(西洋ネギ)	■	■	■	■
レタス	■	■	■	■
レンコン	■	■	■	■
白菜	■	■	■	■
グリーンオリーブ	■	■	■	■
玉ねぎ	■	■	■	■
ポルタベツラ(キノコ類)	■	■	■	■
じゃがいも	■	■	■	■
かぼちゃ	■	■	■	■
だいこん(ラディッシュ)	■	■	■	■
海藻昆布	■	■	■	■
海苔のり	■	■	■	■
わかめ	■	■	■	■
しいたけ	■	■	■	■
ほうれん草	■	■	■	■
スイートポテト(サツマイモ)	■	■	■	■
トマト	■	■	■	■
ヤムイモ	■	■	■	■
イエロースカッシュ	■	■	■	■

ユッカ	■	■	■	■
ズッキーニ	■	■	■	■

ハーブやスパイス


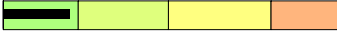
バジル	■	■	■	■
ペイリーフ	■	■	■	■
黒コショウ	■	■	■	■
カイエンペッパー	■	■	■	■
コリアンダー	■	■	■	■
シナモン	■	■	■	■
クローブ	■	■	■	■
クミン	■	■	■	■
カレーパウダー	■	■	■	■
ディル	■	■	■	■
ショウガ	■	■	■	■
ホップ	■	■	■	■
ミント	■	■	■	■
味噌	■	■	■	■
マスタードシード	■	■	■	■
オレガノ	■	■	■	■
甘唐辛子	■	■	■	■
ローズマリー	■	■	■	■
セージ	■	■	■	■
タラゴン	■	■	■	■
タイム	■	■	■	■
ターメリック	■	■	■	■
バニラビーン	■	■	■	■

その他

プロメライン	■	■	■	■
砂糖	■	■	■	■
ココア豆	■	■	■	■
コーヒー	■	■	■	■
緑茶	■	■	■	■
はちみつ	■	■	■	■

検査番号# :	9900001	医師	NO PHYSICIAN
患者氏名 :	Report Sample	検体採取日 :	Dec 1, 2022
患者の生年月日 :	Mar 9, 1960	採取時刻 :	Not Given
性別 :	F	報告日	May 9, 2024

IgGフード MAP(190) - 血清

その他	続き
肉糊(トランスグルタミナーゼ)	
ウーロン茶	

食品抗原スケール
有意でない
低い
中程度
高い

検査番号# :	9900001	医師	NO PHYSICIAN
患者氏名 :	Report Sample	検体採取日 :	Dec 1, 2022
患者の生年月日 :	Mar 9, 1960	採取時刻 :	Not Given
性別 :	F	報告日	May 9, 2024

IgGフードMAP(190) - 血清

反応性の概要

高い

アワビ	アサイベリー	小豆(アズキ)	アーモンド	アマランス
アンチョビ	林檎	アプリコット	アーティチョーク	アスパラガス
アボカド	たけのこ	バナナ	大麦	もやし
牛肉	ビート	ピーマン/パプリカ	β - ラクトグロブリン	ゴーヤ
黒豆	黒コショウ	ブルーベリー	カツオ	ブラジルナッツ
ブロッコリ	ブロメライン	芽キャベツ	そば	ごぼう
キャベツ	砂糖	メロン	にんじん	カシュー
カリフラワー	セロリ	チェダーチーズ	チェリー	栗(くり)
チアシード	鶏肉	唐辛子	コリアンダー	シナモン
クローブ	ココア豆	タラ	コーヒー	コーン
カニ	きゅうり	クミン	カレーパウダー	ディル
アヒル	卵白	卵黄	茄子	えのき茸
イチジク	亜麻仁	ガルバンゾ(ひよこ豆)	ニンニク	ショウガ
グリアディン	ヤギの乳	ガチョウ	ブドウ	グレープフルーツ
サヤマメ(グリーンピース)	グリーンピース	緑茶	グアバ	オヒョウ
ヘーゼルナッツ	麻(ヘンプ)の実	はちみつ	ホップ	鱈(あじ)
ジャックフルーツ	ケール	インゲン豆	キウイ	子羊
リーキ(西洋ネギ)	レモン	レンズ豆	レタス	リマビーン
レンコン	ライチ	マカデミアナッツ	麦芽	マンゴー
肉糊(トランスグルタミナーゼ)	ミレー	ネイビービーン	ピントビーン	羊乳のヨーグルト
しいたけ	大豆	豆腐	マグロ	スイカ

中程度

牛乳	モツレラチーズ	緑豆	乳清(ホエイ)	ヨーグルト
----	---------	----	---------	-------

低い

カゼイン	オーツ麦	オレンジ	パパイヤ	パッションフルーツ
プラム	ザクロ	キノア	ラズベリー	ライ麦
イチゴ	小麦グルテン	全粒小麦		

検査番号# : 9900001
 患者氏名 : Report Sample
 患者の生年月日 : Mar 9, 1960
 性別 : F

医師 : NO PHYSICIAN
 検体採取日 : Dec 1, 2022
 採取時刻 : Not Given
 報告日 : May 9, 2024

反応結果の詳細

乳製品

抗原名	分析物	スケール	検査値 *	有意でない
β-ラクトグロブリン	IgG	高い	50.00	< 4.47
カゼイン	IgG	低い	20.00	< 13.72
CHEDARチーズ	IgG	高い	100.00	< 9.14
モツアレラチーズ	IgG	中程度	20.00	< 9.91
ヤギの乳	IgG	高い	109.00	< 6.13
ヨーグルト	IgG	中程度	22.00	< 9.25
乳清(ホエイ)	IgG	中程度	12.00	< 4.53
牛乳	IgG	中程度	20.00	< 8.86
羊乳のヨーグルト	IgG	高い	22.00	< 3.79

豆類

抗原名	分析物	スケール	検査値 *	有意でない
インゲン豆	IgG	高い	220.00	< 4.47
ガルバンゾ(ひよこ豆)	IgG	高い	250.00	< 4.47
グリーンピース	IgG	高い	22.00	< 4.47
サヤマメ(グリーンピース)	IgG	高い	30.00	< 4.47
ネイビービーン	IgG	高い	22.00	< 4.47
ピントビーン	IgG	高い	22.00	< 4.47
リマビーン	IgG	高い	340.00	< 4.47
レンズ豆	IgG	高い	33.00	< 4.47
大豆	IgG	高い	22.00	< 4.47
小豆(アズキ)	IgG	高い	50.00	< 4.47
緑豆	IgG	中程度	11.00	< 4.47
豆腐	IgG	高い	22.00	< 4.47
黒豆	IgG	高い	40.00	< 4.47

果物

抗原名	分析物	スケール	検査値 *	有意でない
アサイベリー	IgG	高い	50.00	< 4.47
アプリコット	IgG	高い	50.00	< 4.47
イチゴ	IgG	低い	5.00	< 4.47
イチジク	IgG	高い	100.00	< 4.47
オレンジ	IgG	低い	8.00	< 4.47
キウイ	IgG	高い	59.00	< 4.47
グアバ	IgG	高い	310.00	< 4.47
クランベリー	IgG	有意でない	1.00	< 4.47
グレープフルーツ	IgG	高い	300.00	< 4.47
ココナッツ	IgG	有意でない	1.00	< 4.47
ザクロ	IgG	低い	5.00	< 4.47
ジャックフルーツ	IgG	高い	49.00	< 4.47
スイカ	IgG	高い	55.00	< 4.47
チェリー	IgG	高い	100.00	< 4.47
デーツ	IgG	有意でない	1.00	< 4.47
パイナップル	IgG	有意でない	5.00	< 7.19
パッションフルーツ	IgG	低い	8.00	< 4.47
バナナ	IgG	高い	50.00	< 4.47
パパイヤ	IgG	低い	8.00	< 4.47
ブドウ	IgG	高い	100.00	< 4.47
ブラム	IgG	低い	5.00	< 4.47
ブルーベリー	IgG	高い	44.00	< 4.47
マンゴー	IgG	高い	700.00	< 4.47
メロン	IgG	高い	220.00	< 4.47
ライチ	IgG	高い	600.00	< 4.47
ラズベリー	IgG	低い	5.00	< 4.47
レモン	IgG	高い	50.00	< 4.47
林檎	IgG	高い	50.00	< 4.47
桃	IgG	有意でない	0.00	< 4.47
梨	IgG	有意でない	0.00	< 4.47

穀類

抗原名	分析物	スケール	検査値 *	有意でない
アマランス	IgG	高い	50.00	< 4.47
オーツ麦	IgG	低い	8.00	< 4.47
キノア	IgG	低い	8.00	< 4.47
グリアデイン	IgG	高い	50.00	< 3.83
コーン	IgG	高い	49.00	< 4.47
そば	IgG	高い	49.00	< 4.47
ソルガム	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
テフ	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
ミレー	IgG	高い	800.00	< 4.47
ライ麦	IgG	低い	4.00	< 2.29
全粒小麦	IgG	低い	4.00	< 3.63
大麦	IgG	高い	50.00	< 4.47
小麦グルテン	IgG	低い	4.00	< 2.91
米	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
麦芽	IgG	高い	700.00	< 4.47

魚/シーフード

抗原名	分析物	スケール	検査値 *	有意でない
あさり	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
アワビ	IgG	高い	50.00	< 4.47
アンチョビ	IgG	高い	50.00	< 4.47
いか	IgG	有意でない	0.00	< 4.47
イワシ	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
エビ	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
オヒョウ	IgG	高い	49.00	< 4.47
カツオ	IgG	高い	49.00	< 4.47
カニ	IgG	高い	49.00	< 4.47
サーモン	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
サバ	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
さんま	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
スズキ	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
たこ	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
タラ	IgG	高い	49.00	< 4.47
ティラピア	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
バス	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
ホタテ貝	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
マグロ	IgG	高い	44.00	< 4.47
マス	IgG	有意でない	0.00	< 4.47
ロブスター	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
牡蠣(カキ)	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
鯛	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
鱈(あじ)	IgG	高い	400.00	< 4.47

肉/鶏

抗原名	分析物	スケール	検査値 *	有意でない
アヒル	IgG	高い	50.00	< 4.47
ガチョウ	IgG	高い	49.00	< 4.47
七面鳥(ターキー)	IgG	有意でない	1.00	< 4.47
卵白	IgG	高い	50.00	< 5.72
卵黄	IgG	高い	50.00	< 4.47
子羊	IgG	高い	100.00	< 4.47
牛肉	IgG	高い	50.00	< 4.47
豚肉	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
鶏肉	IgG	高い	50.00	< 4.47

ナッツ類と種

抗原名	分析物	スケール	検査値 *	有意でない
アーモンド	IgG	高い	50.00	< 1.84
カシュー	IgG	高い	100.00	< 4.47
かぼちゃの種	IgG	有意でない	1.00	< 4.47
くるみ	IgG	有意でない	0.00	< 4.47
チアシード	IgG	高い	100.00	< 4.47
ピスタチオ	IgG	有意でない	1.00	< 4.47
ヒマワリの種	IgG	有意でない	0.00	< 4.47
ブラジルナッツ	IgG	高い	100.00	< 4.47
ヘーゼルナッツ	IgG	高い	100.00	< 4.47
ペカン	IgG	有意でない	1.00	< 4.47
マカデミアナッツ	IgG	高い	100.00	< 4.47
亜麻仁	IgG	高い	100.00	< 4.47
松の実	IgG	有意でない	1.00	< 4.47
栗(くり)	IgG	高い	100.00	< 4.47
胡麻(ごま)	IgG	有意でない	1.00	< 2.59
落花生(ピーナッツ)	IgG	有意でない	1.00	< 4.73
麻(ヘンプ)の実	IgG	高い	100.00	< 4.47

野菜

抗原名	分析物	スケール	検査値 *	有意でない
アーティチョーク	IgG	高い	50.00	< 4.47
アスパラガス	IgG	高い	50.00	< 4.47
アボカド	IgG	高い	50.00	< 4.47
イエロースカッシュ	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
えのき茸	IgG	高い	50.00	< 4.47
かぼちゃ	IgG	有意でない	0.00	< 4.47
カリフラワー	IgG	高い	50.00	< 4.47
キャベツ	IgG	高い	50.00	< 4.47
きゅうり	IgG	高い	49.00	< 4.47
グリーンオリーブ	IgG	有意でない	0.00	< 4.47
ケール	IgG	高い	100.00	< 4.47
ゴーヤ	IgG	高い	50.00	< 4.47

ごぼう	IgG	高い	50.00	< 4.47
しいたけ	IgG	高い	44.00	< 4.47
じゃがいも	IgG	有意でない	0.00	< 4.47
スイートポテト(サツマイモ)	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
ズッキーニ	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
セロリ	IgG	高い	50.00	< 4.47
だいこん(ラディッシュ)	IgG	有意でない	0.00	< 4.47
たけのこ	IgG	高い	50.00	< 4.47
トマト	IgG	有意でない	0.00	< 4.47
にんじん	IgG	高い	50.00	< 4.47
ニンニク	IgG	高い	50.00	< 4.47
ビート	IgG	高い	50.00	< 4.47
ピーマン/パプリカ	IgG	高い	50.00	< 4.47
ブロッコリ	IgG	高い	50.00	< 4.47
ほうれん草	IgG	有意でない	0.00	< 4.47
ポルタバベツ(キノコ類)	IgG	有意でない	0.00	< 4.47
もやし	IgG	高い	50.00	< 4.47
ヤムイモ	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
ユッカ	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
リーキ(西洋ネギ)	IgG	高い	40.00	< 4.47
レタス	IgG	高い	499.00	< 4.47
レンコン	IgG	高い	400.00	< 4.47
わかめ	IgG	有意でない	0.00	< 4.47
唐辛子	IgG	高い	50.00	< 4.47
海苔のり	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
海藻昆布	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
玉ねぎ	IgG	有意でない	0.00	< 4.47
白菜	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
芽キャベツ	IgG	高い	50.00	< 4.47
茄子	IgG	高い	50.00	< 4.47

ハーブやスパイス

抗原名	分析物	スケール	検査値 *	有意でない
オレガノ	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
カイエンペッパー	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
カレーパウダー	IgG	高い	49.00	< 4.47
クミン	IgG	高い	49.00	< 4.47
クローブ	IgG	高い	49.00	< 4.47
コリアンダー	IgG	高い	49.00	< 4.47
シナモン	IgG	高い	49.00	< 4.47
ショウガ	IgG	高い	49.00	< 4.47
セージ	IgG	有意でない	0.00	< 4.47
ターメリック	IgG	有意でない	0.00	< 4.47
タイム	IgG	有意でない	0.00	< 4.47
タラゴン	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
ディル	IgG	高い	49.00	< 4.47
バジル	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
バニラビーン	IgG	有意でない	0.00	< 2.03
ベイリーフ	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
ホップ	IgG	高い	50.00	< 4.47
マスタードシード	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
ミント	IgG	有意でない	0.00	< 4.47
ローズマリー	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
味噌	IgG	有意でない	0.00	< 2.39
甘唐辛子	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
黒コショウ	IgG	高い	49.00	< 4.47

その他

抗原名	分析物	スケール	検査値 *	有意でない
ウーロン茶	IgG	有意でない	4.00	< 4.47
コーヒー	IgG	高い	49.00	< 4.47
ココア豆	IgG	高い	49.00	< 4.47
はちみつ	IgG	高い	49.00	< 4.47
ブロメライン	IgG	高い	50.00	< 2.71
砂糖	IgG	高い	49.00	< 4.47
緑茶	IgG	高い	49.00	< 4.47
肉糊(トランスグルタミナーゼ)	IgG	高い	575.00	< 4.47

概要

IgGフード MAPは、食品由来の抗原を使用して、190の食品それぞれに対するIgG免疫反応性を評価します。

患者の血清または乾燥血液スポットの検体は、190の食品それぞれからのタンパク質抽出物に導入されます。検査結果は、これらの特定の食品タンパク質に対するIgG抗体のレベルを示しています。食物抗原と患者のIgG抗体の間に食物特異的な結合が発生した場合、結果はグラフ上に反応性の尺度に関連して低、中、または高として表示されます。

IgGフード MAPの結果を使用した、除去食または除外食ダイエットの作成:

IgG反応性食品に対する症状反応だけで特定の食品と結びつけるのは困難です。一部またはすべての反応性食品を排除する食事は、症状を改善する可能性があり、完全な除去食または元素ダイエットほど大変ではありません。IgG反応性食品を食事から取り除くに従い、消化、皮膚の状態、エネルギーレベル、気分、または痛みのレベルの変化を観察することは有用です。

IgGフードMAPは2つの検査結果のレポートでのご提供となります:IgGフードMAP(190品目)及び、IgG酵母菌アレルギーレポート(カンジダアルビカンスとサッカロマイシス・セルビシエ)の2種類です。

酵母の一次抗原はグリカンが豊富で、タンパク質特異的アッセイに適していないため、ELISA法で検査され、場合によっては別の日の送付となることがあります。

***IgGと食事療法に関する追加情報と参照については、次のWebサイトをご覧ください。(英語)www.greatplainslaboratory.com,
Select A Test - IgG***



Congratulations, Report

IgG検査の実施は、健康の向上のためのとても重要な一歩です。結果に基づいた食品ローテーションダイエットは、症状をさらに改善する可能性があります。グレートプレーンズ研究所

The Great Plains Laboratory, LLC.

IgG検査結果に基づいた食品ローテーションダイエット

次のローテーションダイエットは、IgGの結果に基づいて症状を軽減するための取り掛かりの例として示されています。

IgGレベルの上昇を示した食品（中程度または高いカテゴリーのもの）は、食事のローテーションから除外されています。臨床的に重要でないか低いカテゴリーにある食品は、ローテーションに含まれます。このローテーションダイエットは、あなたの結果について臨床的に重要でないか低いカテゴリーである食品を基に作られています。関連する食品群は類似の免疫反応性を持つ類似のタンパク質を共有する可能性が高いため、食品はキャベツ科や魚科などの食品科によってグループ化されています。

ローテーションダイエットは、食品に対する症状などの悪い反応を減らすために推奨される方法です。

一般的に、数日間にわたってさまざまな食品群からの食品を摂取することは、全体的な炎症および毒性負荷を軽減するだけでなく、余計な食品過敏症を発症する機会を減らします。ローテーションダイエットを続ける期間と負荷試験として食品を再導入する時期についてのアドバイスは、医療関係者に相談してください。多くの人は、IgGレベルが正常に戻るには、少なくとも1年以上の食物除去とローテーションが必要です。さまざまな自然食品を食べ続けることは、健康的なライフスタイルの選択をすることです。

ローテーションダイエットは全体的な食物反応を軽減できるかもしれません：

毎日同じような食べ物を食べることは、忙しい生活に取り入れやすくパターン化しがちです。ただし、それは食品の反応性を高める可能性があります。食品をローテーションさせると、免疫システムへの負担が軽減され、全体的な毒素負荷が減少する可能性があります。また十分な栄養と食品の多様性を体に提供します。食物への禁断症状が減り、特定の食物に対する反応の認識が高まる場合があります。食品をローテーションすることは、詳細な食品と症状の毎日の記録が維持されている場合は特に、隠された食品への感受性を明らかにする可能性があります。

本ローテーションダイエットはIgG検査結果のみに基づいていることに注意し、本結果のみでダイエットを実施せず、必ず担当医の指示に従ってください。

食物アレルギーに対するIgE抗体（即時アレルギー）の検査は、たとえ明らかなヒスタミン反応が症状にでていなくても、このローテーションダイエットを始める前に考慮されるべきです。最も一般的なIgE反応は、乳製品、卵、ピーナッツ、またはシーフードにみられます。IgEアレルギーは、小児期に最も一般的であり、成人期までになくなるのがほとんどです。

IgGと食事療法に関する追加情報と参照については、次のWebサイトをご覧ください。（英語）www.greatplainslaboratory.com Select a Test - IgG



あなたの検査結果を基にした、4日間のローテーションダイエット Report Sample

1日目	2日目	3日目	4日目
乳製品			
豆類			
果物			
デーツ パッションフルーツ 梨	オレンジ ザクロ	クランベリー 桃 プラム ラズベリー イチゴ	ココナッツ パパイア パイナップル
穀類			
ソルガム テフ 小麦グルテン 全粒小麦	オーツ麦 キノア		米 ライ麦
魚/シーフード			
イワシ	ロブスター たこ 牡蠣(カキ) ホタテ貝 エビ あさり いか ティラピア	スズキ 鯛 サーモン マス	バス サバ さんま

肉/鶏

七面鳥(ターキー)

豚肉

ナッツ類と種松の実
胡麻(ごま)ペカン
ヒマワリの種
くるみ落花生(ピーナッツ)
ピスタチオ
かぼちゃの種**野菜**白菜
だいこん(ラディッシュ)
スイートポテト(サツマイモ)
ヤムイモかぼちゃ
海藻昆布
海苔のり
わかめ
ほうれん草
イエロースカッシュ
ズッキーニ玉ねぎ
じゃがいも
トマトグリーンオリーブ
ポルタベツラ(キノコ類)**ハーブやスパイス**ベイリーフ
マスタードシード
タラゴンカイエンペッパー
味噌
甘唐辛子
ターメリックバジル
ミント
オレガノ
ローズマリー
セージ
タイム

バニラビーン

その他

その他カテゴリーの食品はローテーションに含まれていません。中程度および高い抗体反応の食物を除去してください。

検査番号#:	9900001	医師	NO PHYSICIAN
患者氏名:	Report Sample	検体採取日:	Dec 1, 2022
患者の生年月日:	Mar 9, 1960	採取時刻:	Not Given
性別:	F	報告日	May 9, 2024

IgG アレルギ―検査―酵母菌(2) 血清



反応性の概要

重要ではない
酵母菌

中程度
カンジダ・アルビカンス

重要ではない	1.00 - 1.99
低い	2.00 - 3.49
中程度	3.50 - 4.99
高い	>= 5.00
サッカロマイセス・セレビシエ酵母菌スケール	

重要ではない	<= 3.49
低い	3.50 - 6.99
中程度	7.00 - 14.99
高い	>= 15.00
カンジダスケール	

カンジダ・アルビカンスのスケールは、カンジダ特異的免疫グロブリンのバックグラウンド値が検査されたほぼすべての個人に存在するという観察結果を含んでいます。これは、その臨床的重要性をより明確に説明することを目的としており、1,000人の患者の無作為の部分集合から得られた人口パーセンタイル順位に沿って確立されています。

本検査の性能特性は、Mosaic Diagnostics Laboratoryによって検証されています。米国食品医薬品局 (FDA) による審査承認は行われていません。

検査番号#:	9900001	医師	NO PHYSICIAN
患者氏名:	Report Sample	検体採取日:	Dec 1, 2022
患者の生年月日:	Mar 9, 1960	採取時刻:	Not Given
性別:	F	報告日	May 9, 2024

IgG アレルギー検査－酵母菌(2) 血清

概要

カンジダ(酵母属)に対する高レベルのIgG抗体:

カンジダは健康全般に重要であるため、カンジダに対するIgG抗体(血清およびDBS)のマーカーが本検査には含まれています。カンジダに対するIgG抗体の存在は、腸の異常増殖の現在または過去の感染が原因である可能性があります。カンジダマーカーの上昇は、免疫系がカンジダと相互作用したことを示します。カンジダ菌および関連真菌種は腸内フローラの通常の構成要素ですが、抗生物質、経口避妊薬、化学療法、または抗炎症ステロイドの使用は、真菌の異常増殖および腸内フローラのバランスを崩す可能性を高めてしまいます。食事の改善や抗真菌療法は、カンジダ抗体を低下させ、症状を軽減する可能性があります。